

インドネシア国の開発ニーズ

- 経済成長に伴い、医療サービスへの需要増
- 泌尿器癌患者が増加する見込み
- 泌尿器腹腔鏡手術を実施する医師の不足

普及促進事業の内容

- 泌尿器腹腔鏡手術を実施及び指導できる医師の育成
- 1. 現地トレーニングコース(講義・ハンズオン)
- 2. 本邦受入研修(日本の教育施設の見学、事業推進者技術開発センター訪問)
- JSEの教育制度、技術認定制度の紹介

提案企業の技術・製品



製品・技術名
泌尿器腹腔鏡手術システム

事業のポイント

- 日本人専門家(医師)による技術指導
- 最新の内視鏡イメージングシステム・エネルギーデバイスを使用したトレーニング実施
- 日本式トレーニングカリキュラムの技術移転

インドネシア国側に期待される成果

- 泌尿器腹腔鏡手術の普及による患者QOLの向上、医療経済性の改善、中核病院の運営効率の改善
- 教育制度等の技術移転による安全で効果的な泌尿器腹腔鏡手術の普及促進

日本企業側に期待される成果

現状

- 発展途上段階の市場(泌尿器腹腔鏡手術を行う病院は10病院にも満たない)

今後

- 泌尿器腹腔鏡手術件数の増加に伴う日本製泌尿器内視鏡製品・腹腔鏡手術製品の普及